

ごあいさつ

少子高齢化を伴う人口減少や社会経済のグローバル化、地球規模での環境、資源問題など、私たちを取り巻く環境は、めまぐるしくしかも急速に変化しております。

また、地方自治体をめぐる環境も多様に変化する中で、自らが主体的に自立できるまちづくりが求められており、自治能力の向上、政策立案能力の向上はもとより、創造性と活力に満ち、持続的に発展できるまちづくりを推進していかなければなりません。

このような情勢に町としての的確に対応していくため中長期的な視点に立って、これからのまちづくりの方向性を明らかにし、町民のみなさまと思いを共有しながら、まちづくりを進める「第5次白鷹町総合計画」を策定したところであります。

本計画は、町民のみなさまと町が共に創りあげる「共創のまちづくり」を基本理念に、「住んでいる人が愛せるまちづくり」、「安心で安全なまちづくり」、「改革と自立のまちづくり」の3つの視点で施策の展開を図ってまいります。

また、町の将来像を『笑顔かがやき 心かよう 美しいまち』と定めました。「住んで良かった」、「ずっと住みつづけたい」という郷土を愛する心を持ち続けられるよう、活力に満ち、みんなが健康で、笑顔で暮らせるまちをめざしております。そして、人と人のつながりを大事にし、心が通い合い、「住んでみたい」といってもらえるような自慢できる美しいまちを次代に引き継いでいく所存であります。

結びになりますが、本計画の策定にあたり、熱心に参画いただきました振興審議会委員をはじめ、総合計画策定町民会議、町議会、関係諸団体、そして町民のみなさまに心から感謝を申し上げますとともに、今後とも町の将来像であります『笑顔かがやき 心かよう 美しいまち』の実現のため、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年3月



白鷹町長

佐藤誠七